

目次

- 【01】 事業報告
外国人留学生のための合同企業説明会
外国人のための「1日インフォメーションサービス」開催
- 【02】 大阪府外国人情報コーナーだより
「留学」「就学」の在留資格の一本化に関して
- 【03】 OFIXネットワーク
(財)大阪国際平和センター (ピースおおさか)
- 【04】 大阪国際クラブニュース
日韓高校生交流事業参加者 イ・ジヒョン (韓国)
- 【05】 事業報告
エセック経済商科大学院大学学生来阪研修事業
大阪府海外移住家族会・講演会・交流会開催
- 【06】 OFIX国際交流員のレポート
イングランドとイギリス

【01】 事業報告

外国人留学生のための合同企業説明会

昨年度に引き続き、2010年度第1回目の外国人留学生と企業の橋渡しをするための合同企業説明会を6月26日(土)、大阪市中央区のマイドームおおさか1階展示場で開催しました。当日は大雨の中、18カ国・地域から345名の外国人留学生・専門学校生・既卒者が来場し、29社に及ぶ企業の説明ブースのほか、行政書士による在留資格相談コーナー、キャリアカウンセラーによるキャリアカウンセリングブース、セミナーコーナーでの就活セミナーや留学生の先輩社員からの就活アドバイス等に真剣な熱いまなざしで聞き入っていました。世界各国からの来場者ということで中国語のOFIX通訳ボランティアにも3名お手伝いをお願いし、OFIX CIRのリチャードも英語通訳として忙しく会場を駆け巡っていました。参加留学生たちからのアンケート調査の結果、

1. 日本で就職したいのはなぜですか?という質問に関しては母国語や日本語などの語学力を生かしたいからという回答が一番多く、次に母国への日本企業の進出が盛んだからという理由が多く、他には先端技術や生産方式で学ぶべき点が多いからという意見も多数ありました。
2. 現在希望している職種に関しては1位:貿易実務 2位:通訳・翻訳 3位:商品・サービス開発の順でした。
3. どうしてこのイベントを知ったか?という質問に関しては、学校の紹介という回答が一番多く、次にウェブサイトを知ったという順番でした。

日本人学生にとっても今年は就職氷河期であり、外国人留学生にとってはなおさら厳しい状況の中、OFIXとしては留学生、在住外国人支援という観点から大阪の活性化、将来の国際交流の促進に向けて、2011年1月にもマイドームおおさかで第2回目の合同企業説明会を開催する予定です。

写真はこちら

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no24.pdf

外国人のための「1日インフォメーションサービス」開催

日本で暮らす外国人の多くは、母国と異なる社会や教育制度、公的機関等での手続きなど、日常生活の中で多くの不自由を感じています。こうした外国人の不便や悩みを解消し、大阪で快適に暮らせるよう、各方面の専門機関が

一同に会して外国人からの相談に応じる今回で19回目の「1日インフォメーションサービス」を7月11日(日)大阪国際交流センターにて開催いたしました。26カ国・地域から約100名の相談者が大雨の中来場され、様々な相談をお受けしました。OFIXが担当した生活相談ブースには国際結婚の夫婦間の問題、クレジットカードに関する質問など多岐にわたる相談が寄せられました。

会場ではOFIXボランティアをはじめとする9言語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語)の通訳ボランティアの方々に相談者と各機関の専門家との意思疎通をサポートして頂きました。参加者からは母国語で相談することができ「言葉の問題を気にしないで相談出来たので非常に分かりやすかった」といった声や「複数の相談機関に対して1日で相談出来たのでとても助かった」といった喜びの声が数多く寄せられ、その模様は同日NHKテレビの18:00のニュースでも放映されました。

今回は在阪の各国総領事館のホームページ上でもこのイベントを掲載していただき、より多くの在住外国人の皆さんにこのサービスを利用して頂けるよう周知方法も考えました。今後もより効果的な周知方法、内容の充実など実行委員会の中で考えていきたいと思っております。

写真はこちら

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no24.pdf

【02】大阪府外国人情報コーナーだより

「留学」「就学」の在留資格の一本化に関して

留学生30万人計画の実現に向け、在留資格の変更手続をしなければいけない負担を軽減するため7月1日より「留学」と「就学」の在留資格が一本化されました。これにより、日本語学校などに通っていた外国人の方に与えられていた「就学」の資格が無くなり、「留学」の在留資格になります。また、今まで就学生の場合は、資格外活動許可を取得して、アルバイトが許されている時間が1日4時間という制限がありましたが、これも1週間に28時間と統一されています。

現在「就学」の在留資格で在留している人は、留学への資格へ今すぐ切り替える必要はなく、次回の更新の時に手続をすることになります。在留資格は一本化されましたが、通学定期の学割適用や奨学金については、日本語学校などに通学する学生と大学などに通う学生との間には違いはあります。なお、留学生の利便性を考え、すでに「留学」の最長在留期間は今までの2年から2年3ヶ月に延長されています。

大阪府外国人情報コーナー(月-金曜日(祝日を除く))
専用電話: 06 6941 2297 (対応時間: 9:00-17:45)
FAX: 06-6966-2401 E-mail: jouhou-c@ofix.or.jp
対応言語: 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、
ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語

【03】OFIXネットワーク

(財)大阪国際平和センター (ピースおおさか)

ピースおおさかは、戦争と平和に関する情報の発信基地。緑いっぱい的大阪城公園の中にあり、戦争と平和に関する情報・資料の収集・保存・展示等を行っています。(最寄り駅はJR環状線・地下鉄「森ノ宮」駅。西へ歩いて約400m)夏休みは特別企画が盛りだくさん。一度来てみてください。
<http://www.peace-osaka.or.jp> (ホームページには、英語・中国語・韓国語のパンフレットもあります。)

中学生以下・65歳以上・障がい者の方は入館無料です。
「まいど子どもカード」夏休みだけのサービスを始めました！

18歳未満のお子様と同伴者（2名まで）の入館料を無料に。8月29日（日）まで。

<http://www.pref.osaka.jp/kosodateshien/maidokodemo/index.html>

夏の特別企画

子ども向けイベント

- ・夏休み子ども映画祭り

8 / 3（火）～27（金）の火曜～金曜 14時からアニメ映画「野坂 昭如
（のさか あきゆき）戦争童話集」（毎週、作品が違うよ！）

<http://www.pref.osaka.jp/annai/moyo/detail.php?recid=6563>

- ・紙芝居 毎月第3木曜日（8月19日（木））

ウィークエンドシネマ

毎週、土曜日は映画会（8月は2回のみ）。今年は日韓併合から100年。日韓の
平和と友好を願う映画を上映します。8/21・28（土）は「エイジアン・ブルー」、
9月は「愛の黙示録」。14時から。

終戦の日平和祈念事業（先着250名様に冷たいラムネをプレゼント！）

《8 / 7（土）14～16時》講演会「日韓併合100年、東アジアの平和を考える」
と歌

《8 / 15（日）13時30分から16時》講演会「玉音放送と学童疎開」と映画上映

特別展（7 / 27（火）～）「写真に見る戦争と平和inアフガニスタン」
内戦が続いているアフガニスタンの人々の苦悩の表情を撮影した西垣敬子さん
（宝塚・アフガニスタン友好協会）の写真と、約30年前の平和だった頃のアフ
ガニスタンの人々の表情を撮影した長島義明さん（写真家）の写真を比べて、
戦争の悲惨さと平和の大切さについて考えます。写真・絵・文字パネル、
アフガニスタンの子どもの絵、民族衣装などを展示。

毎月第2日曜日は戦跡ウォーク「大阪城周辺の戦跡めぐりとピースおおさか見学」
8 / 8（日）、9 / 12（日）午前10時から12時30分。雨の時は中止。

「ミニミニ原爆展」を開催します！

8月はじめの開催を予定しています。写真パネルを展示。

このほか、映像コーナーでは、DVD・ビデオの視聴ができます。また、
団体には紙芝居、体験画、DVD・ビデオなどを貸し出します。お気軽にご相談く
ださい。

「大阪大空襲体験者の証言を収録したDVD・ビデオ」（2010年作成）を貸出中です！

問合せ先：

ピースおおさか（財団法人大阪国際平和センター）

〒540 - 0002大阪市中央区大阪城2番1号、
電話06 - 6947 - 7208、FAX06 - 6943 - 6080

【04】大阪国際クラブニュース

日韓高校生交流事業参加者 イ・ジヒョン（韓国）

私は釜山外国語高校の2年生のイ・ジヒョンと申します。前から日本のド
マが大好きで日本の文化にすごく興味があった私は、AIR釜山・関西国際空
港就航記念「日韓高校生交流事業」に参加し、そのおかげでいろんな人との
出会いができ、本当に楽しい経験をすることができました。ホームステイ
を通じて出会った新しい日本の家族、いろんな話ができただけでなく、同世代の大阪市立
東高校の高生徒達、大阪を一生懸命に宣伝してしてくれた大阪観光コンベン
ション協会の方、OFIXのリチャードさん、末永さん、本当にいろんな人との
出会いができたからこそ、4日間という短い間に個人観光では全然できない
日本人との交流ができ、日本の家庭文化や今の日本の高校生の思いなどをた

くさん知ることができました。

私から見た大阪は街がきれいで食べ物がおいしくて人との触れ合いがある本当に街中が温かいし、いればいるほど住みたくなる魅力的な都市だなと思いました。今回の交流を通じて私も自分の町である釜山のことをたくさん勉強して、外国人に知らせることができる人になりたいなと思いましたし、今回の4日間の出会いがこれからもずっとつながるように、交流の時に出会った人との連絡をずっと取りながらまだまだ分からないお互いの国のことを分かり合えるように頑張りたいと思います。

写真はこちら

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no24.pdf

【05】事業報告

エセック経済商科大学院大学学生来阪研修事業

1987年に大阪府とフランス・ヴァルドワーズ県が友好交流事業に関する覚書を交換して、積極的に経済、学術、文化などの分野で交流事業を行っています。毎年交流事業の一つとして、枚方市文化国際財団が担当する事業で「エセック経済商科大学院大学学生来阪研修事業」を行っています。今年の実業は7月1（木）～7月16日（金）に開催され、参加者人数は17名でした。7月16日から上京され、日本の企業でワークプレースメントに参加する予定です。

大阪滞在中の主な活動は日本語講義や、日本文化体験や、地元の人々との交流事業等でした。OFIXは積極的にこの事業に協力し、7月5日（月）に大阪府木村副知事への表敬訪問とパナソニックセンター大阪への見学を大阪府との連携のもとで企画しました。フランスからの大学生たちが副知事と意見交換をして大阪に関しての知識を高めました。表敬訪問の後に大阪府議会の見学をして、写真を撮りながら議会の歴史を学びました。

午後からパナソニックセンターで最新技術を興味深く見学し、講演会ではパナソニックの海外戦略について真剣に話を聞き、たくさん質問もしました。参加者にとって有意義な一日だったことでしょう。OFIXは今後とも大阪府とフランス・ヴァルドワーズ県の友好交流が活発に発展するように努力いたします。

写真はこちら

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no24.pdf

大阪府海外移住家族会・講演会・交流会開催

大阪府海外移住家族会は、海外（主にブラジルなど中南米）への移住者の留守家族による情報交換などを目的に昭和37年に発足、現在OFIX内に事務局を置き、移住者の家族のほか、海外に興味を持ち、海外日系人との交流に積極的な方などにも参加いただいております。6月16日（水）、OFIXがあるマイドームおおさかにおいて大阪府海外移住家族会平成22年度総会・講演会・交流会が開催され24名の参加がありました。

総会では昨年度決算と事業報告、今年度の予算及び事業計画などについて話し合われました。来賓としてJICA大阪、大阪府からも臨席頂き、橋下府知事からメッセージを頂きました。また、今年度より、18年間会長を務められた奥井正光様から、山本久様に会長が交替しました。総会後には、奥井名誉顧問より「大阪府海外移住家族会 会長としての18年を振り返って」という題目で講演会が開かれました。これまでのご苦労等を古い会員の皆様と思い出しながら、また新しい会員の方々にもこれから受け継いでいただきたい興味深いお話をしていただきました。

今後とも大阪府海外移住家族会の活動に対する皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。興味のある方は、当財団までお気軽にご連絡ください。

写真はこちら

【06】OFIX国際交流員のレポート

イングランドとイギリス

皆さんこんにちは、OFIXのリチャードです。
皆さんは、今回のサッカーワールドカップを楽しみましたか。私も楽しみましたが、イングランドも日本も第2ラウンドで負けたことは非常に残念でした。日本人の友達とワールド・カップの話をした時、時々イングランドではなく、「イギリスのチーム」と言われました。その時私はきちんと「イギリスのチームはないよ!」と教えます。オリンピックの時にはイギリスとして出場しますが、ワールドカップの時はイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドとして出場するので、結構混乱しやすいと思います。その理由は、実は簡単です。サッカーの場合は、それぞれ100年以上の歴史を持つ地域別のサッカー協会があるので、別々のチームとしてプレイしてきました。

イギリスには4つの地域が含まれるので国民意識が複雑ですが、ワールドカップのような大きい大会の時はよくマスコミ等に取り上げられます。イングランドが負けた後に、あるイギリス新聞の記事に「イングランドが負けたら、イングランド人の国民意識がなくなる」と書かれていました。また面白いことに、イングランド以外のワールドカップ参加チームは、国家元首、国歌など国家に必要な条件がそろっています。イングランドにはいずれもありません。他の国は、チームとの一体感がファンの国民意識から生まれますが、イングランドは逆です。国民意識がチームとの一体感により生まれます!

イギリス人に「どこから来ましたか」と聞いたら、イングランド人の国民意識の無さがはっきり見えてきます。イングランド人にこの質問をすると私を含めて多くの方は「イギリス人です」と答えます。でも、同じ質問をスコットランド人やウェールズ人にすると、「イギリス人です」よりは「スコットランド人です」または「ウェールズ人です」と答えます。もちろんイングランドとの歴史的な理由もあり、多くのスコットランド人とウェールズ人にとって地方に関する誇りがとても強いと思います。

80年代に一部のグループが「イングランド」や「イングランド人」という言葉を、自分たちの主張をするときにひんぱんに使っていたため、「イングランド」や「イングランド人」という言葉を使うのが難しかったです。今はそういうことはありません。

多民族・多文化社会のイギリスでは、日本と違って、国籍と民族性が区別されます。個人的な意見ですが、この特徴を表すには「イギリス」という言葉が一番良いのではないかと思います。昔私の家族もイギリスに移民したので、この特徴に誇りを持ち、「何人ですか」と聞かれたら「イングランド人」よりは「イギリス人」と答える理由はここにあるのではないかと思います。

=====

大阪府メールマガジン情報

『G E O (Global E-net Osaka)』

大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を紹介するメールマガジンです!

<http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

その他の募集・お知らせ

上海万博大阪出展に関する寄付金を募集しています!

<http://www.ofix.or.jp/news.html#syanghai>

イベントカレンダー：国際交流に関するイベント情報を紹介しています。

<http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/calender.cgi>

イベントカレンダーへの情報提供をお待ちしています。

<http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/event.cgi>

国際理解学習の授業(小中高)に国際交流員や留学生等を派遣します。

<http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index2.html>

OFIXボランティアの登録制度のご紹介

http://www.ofix.or.jp/boran/index3_1.html

OFIX賛助会員の募集及びご寄付のお願い。

http://www.ofix.or.jp/ofix/index4_1.html

OFIXニュースについてのご意見、ご感想はこちら
info@ofix.or.jp

大阪国際クラブの会員の皆様からの海外情報（レポート）はこちら
clubnews@ofix.or.jp

配信中止、配信先変更はこちら
<http://www.ofix.or.jp/mail/index.html#japanese>

「OFIXニュース」印刷版はこちら 写真入りで内容も詳細に。
http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no24.pdf

バックナンバー
<http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

発行：(財)大阪府国際交流財団（OFIX）
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階
TEL 06（6966）2400 FAX 06（6966）2401